

鴨立庵だより

鴨立庵とは、江戸時代から続く俳諧道場である。初代庵主大淀三千風が開き、現在では京都の落柿舎、滋賀の無名庵と並び日本三大俳諧道場と呼ばれているのでござるよ。



鴨立庵大使「えんいくん」
※俗名は佐藤義清(のりきよ)。
出家して法号は円位、後に西行。

◆今月の俳句◆

暑さという記憶を飛ばす扇風機

岩沼市立岩沼中学校 斎藤 蒼空

◇今月の短歌◇

寝ころんで雲の流れを見てみると
ゆくり地球は自転している

桜川市立谷貝小学校 中原 侑士

(評)

季節の言葉は「扇風機」。日本人は昔から「夏の暑さ」をしのぐ方法をさまざまに考えてきました。ジトジト暑いのを忘れるために「風鈴」をぶら下げて、「音」で涼しさを味わったり、「金魚」を泳がせて、「眼」で暑さを忘れたり。さらには団扇(うちわ)であおぐのは直接的に「風」で涼しさを獲得したのです。その近代版が「扇風機」。暑いところから帰って来て、「扇風機」に当たると実際涼しいのですが、さっきまで「あんなに暑かったのに」という「記憶」まで消えてしまいそうにも思えてきます。

(鴨立庵庵主 本井 英)

(評)

新幹線の車窓から外を眺めると、外の景色が後ろへ後ろへ流れていくように感じます。この歌は、それは逆で、外の景色が止まっていて、地球とともに自分が回っていると感じたのです。もちろんはじめは雲が流れていると思っていたのですが、長い間眺めているうちにそう感じたのです。自分と空と雲とそうして地球、大自然いっぱい広がる、作者ののびのびとした気持ちに素敵です。

(西行祭選者 柳 宣宏)

講座の申込み・問合せ 鴨立庵 ☎(61)6926

定員 費用

講座名	日程	時間	備考
吊し飾りの展示	1月4日(水)～ 1月10日(火)	9:00～16:00	「手しごと庵」を受講された生徒さんの作品を展示します ぜひご覧ください! 費用入庵料
連句勉強会	1月8日(日)	10:00～正午	連句づくりを楽しもう! 5期生募集中 講師: 本井 英氏(鴨立庵庵主) 定員15人 費用2,000円(入庵料込)
座 禅	1月21日(土)	13:30～14:30	姿勢・呼吸・心を整えます 講師: 豊田 素道氏(慶林寺住職) 定員10人 費用500円(入庵料込)
伝 筆	1月22日(日)	10:30～正午	温かみのある文字が書けるようになる筆文字教室 講師: 認定講師 わでん伝筆マスター 宮前 礼子氏 対象: 中学生以上 定員10人 費用3,850円(材料費・入庵料込)
茶と遊ぶ	2月4日(土)	10:00～正午	国産(和)紅茶の歴史と楽しみ方 講師: 高野 幸代氏 定員10人 費用2,000円(お茶菓子付き・入庵料込)



つるし飾り



鴨立庵庭園



円位堂